

令和7年度 見附市立小中学校の適正規模等に関する 市民アンケート

《あなたのご意見をお聞かせください》

1 アンケートの目的

市内の小中学校に就学している児童生徒及び小学校未就学児の保護者様、地域の方々を対象に「市立学校配置等検討委員会」による答申書の内容をお知らせするとともに、見附市の未来を託す子どもたちにとって目指すべき教育環境を実現するため、今年度「学校適正配置計画」の策定にあたり、市立小中学校の適正規模や小規模校の特色ある取組について、市民の皆様のお考えをお聞きするものです。

2 対象者

小・中・特別支援学校に通学する児童生徒の保護者、小学校未就学児の保護者
市内にお住まいの皆様

3 実施期間(配付・回答) 令和7年6月2日(月)～6月23日(月)

4 回答方法 インターネット回答又は質問用紙による回答

令和7年6月 見附市教育委員会

【カンタン】インターネットで回答ができます

- 右の二次元コードをスマートフォンやタブレットのカメラで読み取ることで、インターネット上で回答ができます。
- 下記のリンク先にアクセスし、回答フォームに直接入力してください。リンク先：<https://forms.gle/nAX3kGw54g6wQ8Qc8>



アンケート用紙で回答する場合

- 6月23日(月)までに**、ご記入されたアンケートを、**市役所4階教育委員会に備え付けの回収箱**に投かんしてください。
- 郵送で回答を希望される方は、お手数でも郵便切手を貼り、下記のお問合せ先に郵送で提出してください。
- アンケートにお答えいただく注意点
無記名形式のアンケートです。ボールペンや濃いえんぴつなどを使用してください。
- 「市立学校配置等検討委員会」の答申詳細については下記のリンク先又は、市のホームページをご覧ください。
リンク先：<https://www.city.mitsuke.niigata.jp/soshiki/14/25126.html>

《お問い合わせ先(郵送先)》

見附市教育委員会 教育総務課

〒954-8686 見附市昭和町2丁目1番1号 電話：0258-62-1700(内線410)

メールアドレス ky-soumu@city.mitsuke.niigata.jp

アンケートの回答にあたって

別紙 **こどもたちの笑顔かがやく未来のためにー「見附市立小中学校の適正規模・適正配置等の目指すべき教育環境について 答申【概要】**」をご覧ください、以下の質問にお答えください。（全文は見附市ホームページで公表しています）

5 質問項目（すべての質問項目のいずれか1つに○をつけてください）

Q1 あなたはどのようにしてこの市民アンケートを知りましたか？

- ・学校からの配信メール等 ()
- ・保育園、こども園等からの配信メール ()
- ・見附市ホームページ・広報みつけ ()
- ・見附市公式SNS (LINE等) ()
- ・公共施設 (ネーブルみつけ、公民館、ふるさとセンター) ()
- ・その他 ()

Q2 あなたの性別をお答えください。

- ・男性 ()
- ・女性 ()
- ・その他 ()

Q3 あなたの年齢層(年代)を選択してください。

- ・10歳代 ()
- ・20歳代 ()
- ・30歳代 ()
- ・40歳代 ()
- ・50歳代 ()
- ・60歳代 ()
- ・70歳代 ()
- ・80歳以上 ()

Q4 あなたの世帯構成(未成年者:満18歳未満)について記載してください。

(未成年者がいない場合は記載不要)

- ・未就学児 ()人
- ・小学生 ()人
- ・中学生 ()人
- ・高校生以上の未成年者 ()人

Q5 あなたがお住まいの小中学校区を選択してください。

- ・見附小学校区 (中学校は見附中となる学区) ()
- ・見附小学校区 (中学校は西中となる学区) ()
- ・見附第二小学校区 ()
- ・名木野小学校区 ()
- ・田井小学校区 ()
- ・葛巻小学校区 ()
- ・新潟小学校区 ()
- ・上北谷小学校区 ()
- ・今町小学校区 ()
- ・見附市外 ()

Q6 子どもたちの学ぶ環境について様々な課題が出てきていることから、市教育委員会は令和6年度に設置した「市立学校配置等検討委員会」に目指すべき教育環境について諮問を行い、令和7年3月に同委員会より答申が提出されました。あなたは、この答申をお読みになりましたか？

- ・概要版、全文ともに読んだ ()
- ・概要版のみ読んだ ()
- ・全文のみ読んだ ()
- ・読んでいない ()

【答申】 1. 見附市学校整備の基本方針では

(1) 「共創郷育をより着実に推進できるように、コンパクトな見附市の良さを活かした学校配置等を検討し統合整備を行う。その際に、児童生徒の多様性に対応できる学びの場の確保と教育の質を保障するため、小規模で特色のある教育を受けることのできる環境の整備も大事にするように努める」としています。このことについてお考えをお聞きます。

Q7 見附市における出生数は、平成27(2015)年の306人から令和6(2024)年は190人となりました。より良い教育環境を目指すという観点から学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか？

- ・とてもそう思う () ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない () ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

小学校、中学校のそれぞれで小規模校における特色ある取組を行うことによって、「児童生徒が少なくなることの課題」に対応することができると思いますか。

【小学校の小規模校について】

Q8 複数校による合同授業を行うことである程度対応することはできる。

- ・とてもそう思う () ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない () ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

Q9 オンライン授業などIT機器を活用することである程度対応することはできる。

- ・とてもそう思う () ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない () ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

Q10 外部の専門講師による指導を受けることによってある程度対応することはできる。

- ・とてもそう思う () ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない () ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

Q11 学区外からの児童生徒を受け入れることによってある程度対応することはできる。

- ・とてもそう思う () ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない () ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

【中学校の小規模校について】

Q12 中学校についても、小学校のような特色のある取組を行うことによって、「児童生徒数が少なくなることの課題」に対応することができるようになると思いますか？

- ・とてもそう思う () ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない () ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

【答申】 1. 見附市学校整備の基本方針では

(2) 「小学校は、児童が社会性、協調性等を育むことができるように、多様な見方・考え方を活かして共に学びあう一定規模の学習集団を確保できるよう統合整備を行う。」としています。このことについてお考えをお聞きします。

「児童生徒が少なくなることの課題」があげられています。小学校の学校規模についてあなたのお考えをお聞かせください。

Q13 小学校は共に学びあう一定規模の学習集団を確保できるような教育環境が望ましいとしていますが、小学校で1学年当たりの学級(クラス)数は、どの程度が良いと考えますか？

- ・ 1学級 () ・ 2学級 ()
- ・ 3学級 () ・ 4学級以上 ()

Q14 一定規模の人数がいないと人間関係が固定化し、修復が難しい。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q15 運動会や合唱コンクールなど学校行事の実施に制約がある。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q16 集団の中で、多様な見方や考え方に触れる機会が少なくなりやすい。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q17 一定規模の人数がいないと、多くの児童同士がかかわりあい、切磋琢磨するような環境が生まれにくくなり意欲や成長が引き出されにくい。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q18 「児童生徒が少なくなることの課題」がある一方で、一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい等の良さもあげられています。あなたのお子さんを「複式学級※」のある小規模な小学校に通わせたいと思いますか？

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

※複式学級とは児童が少ない為、2つの学年をひとつ学級(クラス)として編成される学級のこと。

【新潟県学級編成基準】引き続き2の学年の児童数の合計が16人以下の場合は1学級編成とする。

但し、第1学年の児童を含む学級にあっては、8人以下を1学級編成とする。

【答申】 1. 見附市学校整備の基本方針では

(3) 「中学校は、教育効果の向上と教育の機会の確保を図るため、可能な限り専門教科教員を配置することができるよう統合整備を行う。」としています。このことについてお考えをお聞きます。

「児童生徒が少なくなることの課題」があげられています。中学校の学校規模についてあなたのお考えをお聞かせください。

Q19 中学校は可能な限り専門教科教員を配置できるような教育環境が望ましいとしていますが、中学校で1学年当たりの学級(クラス)数は、どの程度が良いと考えますか？

- ・ 1学級 () ・ 2学級 ()
- ・ 3学級 () ・ 4学級以上 ()

Q20 クラス替えができないと人間関係が固定化し、修復が難しい。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q21 運動会や合唱コンクールなど学校行事の実施に制約がある。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q22 学級(クラス)数が減ってしまうことは、配置される先生の人数が減ってしまい、専門外教科の先生が教えることがでてくるため、教育の質の低下につながるの好ましくない。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q23 集団の中で、多様な見方や考え方に触れる機会が少なくなりやすい。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q24 クラス替えができないと、多くの生徒同士がかかわりあい、切磋琢磨するような環境が生まれにくくなり意欲や成長が引き出されにくい。

- ・ とてもそう思う () ・ 少しそう思う ()
- ・ どちらでもない () ・ あまりそう思わない ()
- ・ 全くそう思わない ()

Q25 「児童生徒が少なくなることの課題」がある一方で、一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい等の良さもあげられています。あなたのお子さんを1学年で1学級(クラス)、全校で3学級(クラス)となるような小規模な中学校に通わせたいと思いますか？

- ・とてもそう思う ()
- ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない ()
- ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

【答申】 2. 目指すべき教育環境の実現に向けた方策として

(1) 「持続可能な教育環境を実現するための規模に集約することとして、早期に、柔軟な学区の見直し、統廃合を行う」としています。このことについてお考えをお聞きます。

Q26 目指すべき教育環境をつくるために、あなたの地域にある小学校で統廃合があるとしたら賛成しますか？

- ・賛成する ()
- ・どちらかと言えば賛成する ()
- ・どちらでもない ()
- ・どちらかと言えば反対する ()
- ・反対する ()

Q27 目指すべき教育環境をつくるために、あなたの地域にある中学校で統廃合があるとしたら賛成しますか？

- ・賛成する ()
- ・どちらかと言えば賛成する ()
- ・どちらでもない ()
- ・どちらかと言えば反対する ()
- ・反対する ()

【答申】 2. 目指すべき教育環境の実現に向けた方策として

(2) 「共創郷育による小学校と中学校が連携した一貫教育をより着実に推進することとして、小中学校の学区について検討し見直しを行う」としています。このことについてお考えをお聞きます。

Q28 小学校と中学校が連携した一貫教育を推進するため、別々の中学校に進学するような小学校区について見直すことが適切だと思いますか？

- ・とてもそう思う ()
- ・少しそう思う ()
- ・どちらでもない ()
- ・あまりそう思わない ()
- ・全くそう思わない ()

【答申】 2. 目指すべき教育環境の実現に向けた方策として

(3) 「多様な学びの場を選べる環境を整備することとし、オープンスクール制度※に加えて、複式学級のある小規模校から中大規模校への進学を可能とする」としています。このことについてお考えをお聞きします。

※オープンスクール制度とは、小規模、少人数で複式学級がある中で、その特性をいかした教育を推進している見附第二小学校、上北谷小学校及び田井小学校の3校を市教育委員会が国の小規模特認校制度を活用して「オープンスクール」として指定し、市内のどの学区からも就学を希望する児童の通学を認めている制度のことです。

Q29 複式学級のある小規模校から中大規模校への通学を可能とするなど多様な学びの場を選択できることは適切だと思いますか？

- | | | | |
|-----------|---------|------------|---------|
| ・とてもそう思う | () | ・少しそう思う | () |
| ・どちらでもない | () | ・あまりそう思わない | () |
| ・全くそう思わない | () | | |

Q30 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。